いしかわ労福協

第 608 号 2018年9月25日
発 行 所 石川県労働者福祉協議会
発行責任者 西田 満明
編 集 人 上野 貞彦
〒920-0024 金沢市西念3丁目3番5号
電話（076）231-1737
FAX（076）231-1731
http://www.ishikawa-rofukukyo.jp
info@ishikawa-rofukukyo.jp
毎月1回 25日発行

東日本大震災『復興支援 現地視察』

8月30日(木)～9月1日(土)まで、第89回統一メーデー協賛事業として、石塚聡団長(連合石川副会長)以下18名の視察団で仙台市若林区(荒浜地区)及び名取市(閖上地区)を訪ね、復興状況について連合宮城(安倍・佐竹両副事務局長、小田島常任執行委員)の皆様にご案内いただき視察した。

東日本大震災は、2011年3月11日(金)に発生し、人的な被害を含め未曽有の大災害。今回は、荒浜地区の荒浜小学校(震災遺構)・荒浜地区慰霊碑(荒浜慈聖観音)及び嵩上げ道路、閖上地区の閖上さいかい市場・日和山慰霊碑・閖上中央団地集会所及び閖上小中学校などで復興の現状を視察した。

荒浜小学校

津波災害により、両地区とも海岸から一定の区域が災害危険区域に指定され、建物や瓦礫がきれいに撤去され更地となった。特に、荒浜小学校は、児童や教職員、避難住民320人を大津波から守り、被災状況が残る建物として、震災の記憶を後世に伝える震災遺構として公開されている。4階建て校舎は、海岸から約700 m、800世帯2,200人が暮らす荒浜地区に位置し、被災当時のまま残された校舎には、2階まで押し寄せた津波の痕跡が残り、にぎわっていた被災前の街並みの写真が数多く展示されており、校舎周辺は更地で何もないが、押し寄せた津波を高速道路が堰き止めたとして、高速道路の海岸側に延長約10㎞、高さ6 mの堤防機能を兼ねた県道の完成をめざしていた。嵩上げ資材に震災瓦礫や堆積土砂などが有効利用されていることに驚かされた。

名取市(閖上地区)では、連合宮城組織内議員の荒川洋平名取市議(2期)から、自身も母親と弟を失った体験を交え、閖上地区における復興の現状を災害公営住宅の集会場で説明を受けた。沿岸部に位置する閖上地区で暮らす約7,000人のうち約700人が犠牲となった。復興計画は、震災での教訓を活かし、いち早く5,000人規模の復興計画を策定したが、心情的に安全な高台への移転希望者が多い反面、閖上での生活再建希望者が減少するなど、計画変更や紆余曲折を経て将来人口2,000人規模の安心安全なまちづくりがスタートした。将来を見込み地域防災機能を備えた小中一貫校が本年4月に開校した。復興公営住宅(集合・戸建)や商業施設の建設など完成した施設もあるが、入居者は65歳以上の単身者が多いなど、高齢化率の上昇や生活再建

が進まない中で災害援護資金貸付などの返還が始まるなど、今なお課題は山積し、生活再建や復興計画の完成が遅れているとの説明があった。

また、両地区の慰霊碑を参拝する機会もあり、犠牲者の名前が刻まれた荒浜慰霊碑、日和山慰霊碑では、参加者全員が犠牲者のご冥福と一日も早い復興と生活の再建を願い黙とうを捧げた。

今回の視察に参加して、震災後７年を経過したが薄れゆく記憶を風化させず、つらい体験を乗り越え後世に伝える取り組みや困難な課題に直面しながらも一体となって前進する地域の力強さを感じた。

災害からの復興や生活の再建は、７年が経過したとは言え未だに仮設住宅、親戚・知人宅での生活を余儀なくされている避難(被災)者も多い。宮城県では現在も災害ボランティアを13市町の社会福祉協議会が受け入れている。他県等からの人的支援は県や市町村を合わせて800人を超え、復興計画が完了した地区、計画に基づき建設作業を推進している地区、計画はあるが更地の地域などが見うけられた。

連合宮城から、全国より復興復旧に関わるボランティアの受け入れが76万人を超えた。また、自治体関係者の人的支援や寄せられた義援金・寄附金・育英募金など、全国の皆様の助け合いや支え合いに励まされ、また勇気をいただいたことへの感謝とともに、早期の復興と生活再建に全力で取り組む決意が述べられた。

最後に、連合宮城、荒川名取市議をはじめ関係者の皆様に意義ある視察となったことに感謝申し上げ報告とします。

ろうふく・むすび・ネット

石川労福協は、ろうふく・むすび・ネット事業の婚活イベントを、第14回「縁結びラテアートづくり体験＆ランチパーティー」としてフレンドパーク石川２Ｆホールにて９月８日(土)に開催した。今回も定員男女各20名を超える申し込みがあり好評を得た。当日は、抽選で選ばれた参加者が、１対１のトークによる自己紹介を行った後、中間マッチングによるグループトーク、ビュッフェスタイルによるランチとラテアートづくりを楽しみながらのフリートークへと進んだ。参加者は、良い出会いを求めて積極的に自己アピールするとともに相手の印象をチェックするなどして、気になった異性と、より深く会話を進めていた。また、ラテアートづくりでは参加者男女が一緒になって制作している微笑ましい一面も見られた。その後、この方と思う異性を投票する最終マッチングを行い、今回は４組のカップルが誕生した。アンケートには、開催場所、開催内容が良かったとあり、当会館での開催だったので、事務局も嬉しく思う。この素敵な出会いを深めて見事ゴールインとなることを陰ながら応援したい。

これからの行事予定

（9月25日現在）

開催日	曜日	行　事	会　場
９月26日	水	自治体要請 石川県市長会、町長会への説明	各事務所
10月 ２日	火	〃　自治体担当者会議	フレンドパーク石川
〃	〃	〃　連合石川議員団との意見交換会・懇談会	ANA ホリディイン金沢スカイ
３日	水	労福協 LSC 第16回福祉グラウンド・ゴルフ中央大会	金沢市民芸術村大和町広場
11日	木	中部労福協 2018年度研究集会（～12日）	滋賀県
13日	土	労福協 芋ほり体験会	金沢市 五郎島
15日	月	中部労福協 北陸ブロック幹事会	フレンドパーク石川
16日	火	自主福祉推進会議「知ってお得！ 可処分所得アップ セミナー」	〃
17日	水	自治体要請 加賀地区自治体訪問	野々市市以南自治体
18日	木	食みどり水 NW 幹事会	連合石川
22日	月	自治体要請 能登地区自治体訪問（～23日）	津幡町以北自治体
24日	水	〃　金沢市長要請	金沢市役所
〃	〃	〃　小松市長要請	小松市役所
26日	金	連合石川第30回定期大会	労済会館

海外飢餓支援米「稲刈り」

連合石川・労福協などでつくる「食とみどり・水を守るいしかわネットワーク」は、9月22日(土)に金沢市牧山町の水田において、春に植えた稲の刈取りを行った。

今にも雨が降り出しそうな空模様の天候にもかかわらず参加した親子等約40名は、前日の雨によるぬかるみで耕作田の全てを刈取ることは出来なかったものの、踏み込める範囲にたわわに実をつけ育った稲を一株ずつ丁寧に鎌で刈り取り、勤労の汗を額に滲ませた。

稲刈り後は、支援米として発送する際に米袋に貼るメッセージカードに思い思いの気持ちがこもるイラストやメッセージを描き、発送の準備も行った。

作業後は、スタッフが準備した焼ソバ、フランクフルト、メッタ汁などで空腹を満たし、かき氷でのどを潤し、里山の自然を満喫し終了した。

この会場のほか、県内3カ所で実施し、収穫した米は金沢に集約し、11月頃に出荷する予定。

全国会館協議会　定期総会・役職員研修会

全国会館協議会(21会館加盟)は、9月6日(木)～7日(金)にかけて、第48回定期総会を広島県福山市の福山労働会館「みやび」において開催した。

総会は、15会館23名が参加し、中塚宗浩会長(Riseville都賀山理事長)が「今夏の豪雨災害、今朝未明の北海道地震の被災者にお見舞い申し上げる。労働者の拠り所としての機能、収益向上への努力を惜しまず、会館運営に当たっていただきたい。顧客目線が重要で、利用者の苦情・苦言を事業改善の糧として、事業の成功にも繋げられたい。また、中央・地方労福協など関係団体に声掛けを続けることが、事業の活性化に繋がる。共に努力しよう。」と挨拶をした。

続いて、来賓の内田隆士福山労働者福祉協議会事務局長、栗岡勝也労働者福祉中央協議会事務局次長が挨拶をした。

2017年度事業報告・決算報告・監事監査報告、2018年度事業計画・予算について、それぞれ満場一致で承認したのに続き、任期満了による役員改選が行われ、会長、事務局長、幹事、監事を提案どおり決定し総会を終えた。

引き続き、長年に亘り会長を務めた中塚氏(Riseville都賀山理事長)に感謝状を贈呈し、これまでの苦労を労った。

役職員研修会は、第一部講演として、栗岡中央労福協事務局次長が「労働者福祉運動のこれまでとこれから」と題し、「労福協・労金・労済運動の継承のためにも、若者に受け入れやすい冊子(資料)として、『労働者福祉運動の〈これまで〉と〈これから〉』を作成した。様々な組織の研修会で活用し、労働者運動の継承・拡大に繋げている」と紹介し、労福協運動について講演した。

続いて、第二部事例報告として、前重公夫広島労働会館「ワークピア広島」常務理事が、「私の5年間」と題し、「会館のキーテナントである中国労金の転居により家賃収入が半減する状況下において、事業存続と再構築に向けた人的体制の見直し、会館利用対象の拡大、新規テナントの確保、飲食事業の改善へと抜本的に改革した。」と取り組みを報告され、役職員研修とした。

中央労福協　ライフサポートセンター責任者連絡会議

中央労福協は、９月21日(金)名古屋市内全労済会館「アビタン」において、2018年度ライフサポートセンター責任者連絡会議を開催した。

会議には、ライフサポートセンター事業を展開する労福協から48名が参加し、冒頭花井圭子中央労福協事務局長が「勤労者の暮らしにかかるサポート事業を連合・労金・全労済・労福協の４団体合意に基づき、各地方労福協が設置し運営するライフサポートセンターであるが、今後の取り組み方針を確かなものとするため、アンケート調査結果も含め論議し、活動の有り方を整理していきたい。」と挨拶し、事前のアンケート調査による取り纏めについて、栗岡勝也中央労福協事務局次長が報告した。

引き続き、参加各労福協より運営状況等について報告するなど意見交換を行い今後の方向性を探る切り口とした。

中部会館協議会　幹事会

中部会館協議会(中部11会館加盟)は、９月６日(木)広島県福山市の福山労働会館「みやび」において開催される全国会館協議会第48回定期総会の参加に合わせて、同会館で本年度第１回の幹事会を開催した。

幹事会には、７会館より８名が参加して開かれ、加盟会館の事情による幹事の交代を承認した後、本年度会費及び全国会館協議会分担金、年間計画の具体化、そして全国会館協よりの調査協力要請について協議し、全ての審議案件を満場一致で承認した。

報告事項では、全国会館協議会幹事会について報告した後、各会館が状況報告をするとともに諸課題について、情報の提供や交換を行いつつ、会館運営に必要な知識を深めた。

「2018 全国福祉強化キャンペーン」

期間：10月～11月(重点期間)

石川労福協は、中央労福協を軸とした全国の地方労福協とともに「2018全国福祉強化キャンペーン」を①労働者福祉運動で共助の輪の軸を地域に広げよう！②奨学金制度を改善し教育費負担軽減につなげよう！③生活・就労支援を地域のネットワークで支えよう！を全国共通テーマとして取り組みます。

石川労福協では、連合石川・北陸労金・全労済石川と連携し、「労働者福祉運動の浸透･拡大」、「“奨学金や教育費負担に関するアンケート調査”と“奨学金に関する相談会”」、「生活困窮者等支援の改善・拡充への自治体要請行動」を実施する予定です。

勤文協　第47回石川県勤労者絵画・陶芸展

勤文協主催の「第47回石川県勤労者絵画・陶芸展」が９月14日（金）～17日（月・祝）の４日間、しいのき迎賓館ギャラリーＡにて開催された。最終日には表彰式と合評会が行われ、多くの人で賑わった。

なお、この後、９月21日（金）～24日（月）には羽咋市のギャラリー雲において羽咋展が、９月27日（木）～９月30日（日）には能美市の根上文化会館ギャラリーにおいて根上展が開催される。

陶　芸

労福協理事長賞
「四季の歌」
山本寿子（金沢市）

北國新聞社長賞
「猛暑だより」
高木勇（金沢市）

金賞
「麻のはに想う」
宮本麻里子（金沢市）

銀賞
「花入れ（波紋）」
宮﨑信一（金沢市）

銅賞
「午睡の夢」
中村徹也（金沢市）

洋　画

労福協理事長賞
「My　Boots」
松本剛（金沢市）

北國新聞社長賞
「ひまわり」
南出洋子（小松市）

金賞
「穴太積石垣（あのうづみいしがき）」
西村光（金沢市）

銀賞
「present」
川渕順子（白山市）

銅賞
「わたりがに」
丸山政廣（小松市）

日本画

労福協理事長賞
「爽快」
石村聰一良（能美市）

北國新聞社長賞
「奏」
森ときえ（金沢市）

金賞
「粋」
坪野光（金沢市）

勤　体　協

第51回県勤労者夏季体育大会

≪バスケットボール大会≫

8月26日・白山市若宮公園体育館

◇男子４組　①キムチーず　②MARIC　③T家

第52回県勤労者相撲大会

≪相撲大会≫

9月2日・県立武道館屋内相撲場

◇団体　①加賀市　②金沢市A　③金沢市B・七尾市相撲連

◇個人＜一般＞　①八藤綜一（七尾市相撲連）
②鵜川善貴（加賀市）
③川口大輔（金沢市A）・畑谷祐樹（金沢市B）

＜青年＞　①魚住洋輔（金沢市B）
②長井恒輝（津幡町A）
③石坂健（七尾市相撲連盟）・高澤勝寅（金沢市A）

＜壮年＞　①宮脇辰一郎（県警相撲クラブB）
②森山博明（津幡町B）
③今村健作（津幡町B）・杉本篤（今本葡萄園）

第21回勤労者大会

≪マレットゴルフ大会≫

9月9日・手取公園マレットゴルフ場

◇男子　①竹田茂　②池田昭一　③尾山彰

◇女子　①塚崎ゆかり　②木谷育江　③上本千栄子

第52回県勤労者体育協会秋季大会

≪第20回サイアーランニング大会≫

9月9日・金沢市犀川河川敷

◇県内の約180人が参加

５K・10K・20K・30Kの４部門で自己記録の更新を目指した。参加者は、犀川の若宮大橋下を発着点に新橋付近―二ツ寺橋間を折り返すコースで汗を流した。

≪バドミントン加賀大会≫

9月16日・加賀体育館

◇男子

＜単＞①西村匠（津幡クラブ）②斉藤壮輝（吉田道路）
③関野文哉（津幡クラブ）

＜複＞①中川弘基・国府田祐希（WBC）②網一馬・清造力也（DIA）
③吉田和也・谷祐介（北陸電力）、前出真・中田文彦（Switch）

＜４０歳以上、複＞
①南出健弘・加藤雄二（浅野川シャトルズ）
②森士郎・林隆行（浅野川シャトルズ）
③上杉浩・村口暢（松が丘クラブ・東和クラブ）

◇女子

＜複＞①酒井理帆・花谷真理（勤体協サークル）
②長尾綾加・内未里（寺井クラブ・飛翔会）
③窪裕祈・岡田由起子（浅野川シャトルズ）

◇混合

＜一般複＞①橋田恭輔・橋田亜美（UBF）
②岩城大輝・中村未来（ラブオール・瓢友クラブ）
③中村綱・河端美香（松が丘クラブ・加賀クラブ）

＜４０歳以上、複＞
①木村喜久男・木村秀子（加賀クラブ）
②杉原秀俊・松本智子（金沢市役所・翼会）
③金山尚幸・須谷純（松が丘クラブ・ボストンクラブ）

≪パークゴルフ大会≫

9月17日・松任海浜公園パークゴルフ場

◇団体

＜男子＞①千代野オッサンズ　②ドリーム４
③出城A（以上白山）

＜女子＞①白山レディース（白山）　②松任お嬢ず（白山）
③金沢さくら（金沢）

◇個人

＜男子＞①藤本保　②福嶋清史　③笹木勝信（以上白山）

＜女子＞①西山あきの（能美）②平本喜代子（白山）③林和子（金沢）

≪剣道大会≫

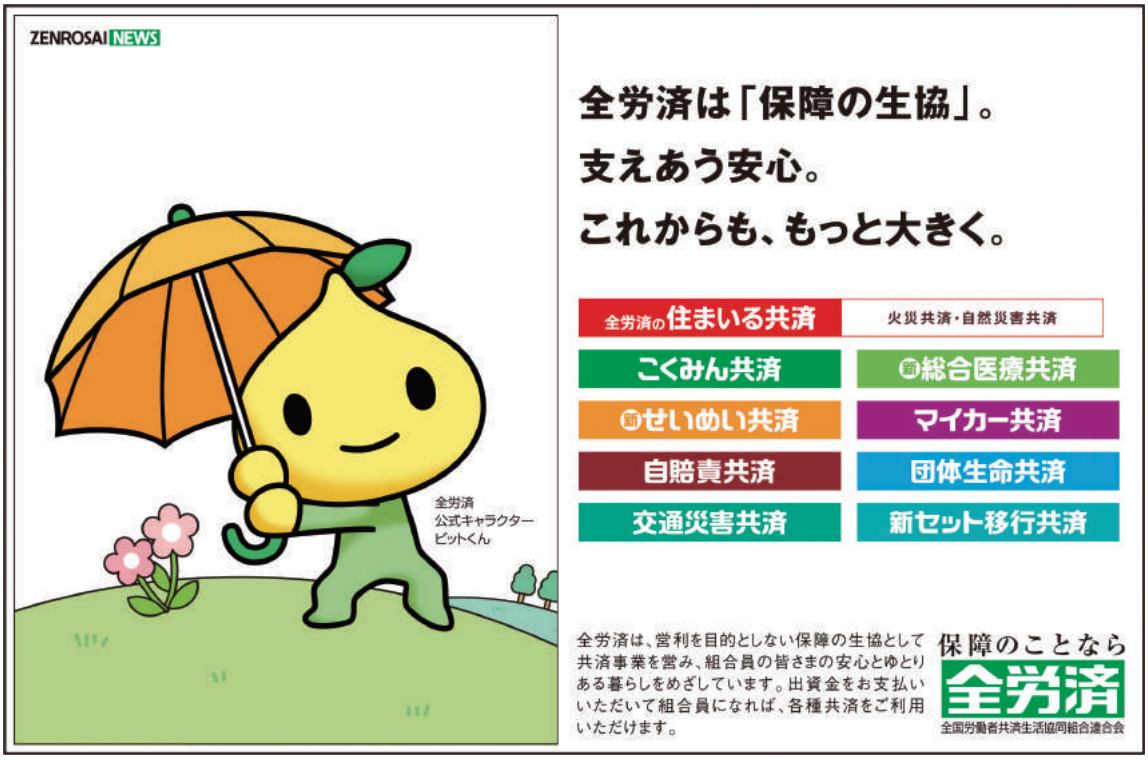
9月23日・羽咋市武道館

◇団体　①北陸綜警A（梶沼大樹、小西健太、平哲雄）
②宝A　③黒氏印刷所、宝E

◇個人

＜男子＞①黒氏志朗（黒氏印刷所）　②針原直孝（一会）
③黒氏勇成（黒氏印刷所）、川崎利行（宝A）

＜女子＞①北美穂（宝B）　②上野香織（宝B）



※この機関紙は再生紙を使用しています。